

2022 年 5 月 30日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	閉塞性動脈硬化症、重症下肢虚血患者に対する予後予想モデル (VQI GLTI model) の有用性
倫理委員会承認番号	No.22-11
研究の対象	2009年4月から2020年10月まで当院で閉塞性動脈硬化症、重症下肢虚血に対して遠位バイパス術を施行した230例（287肢）を後方視的に調査します。
研究目的・方法	重症下肢虚血に対するバイパス術は救肢の面では血管内治療に勝るとされています。しかし問題は手術に耐えられるかどうかであり、術後合併症は血管内治療より多いとされています。2019年に提唱されたGlobal Vascular Guidelineではバイパスが推奨される患者は周術期死亡率が5%以下、2年生存率が50%以上と予想されるものとしています。いくつかの予後予想モデルが提案されていますが、どれも入力項目が多く、汎用されていませんでした。2019年にSociety of Vascular Surgeryより提唱されたVascular Quality Initiative (VQI) modelは簡便であるため、現在全世界で普及しています。しかしながらこの予測モデルと実臨床での治療成績を比較した検討は少なく、今回皆様のデータを使用させていただき、後ろ向き検討でVQI modelの妥当性について検討します。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過、遠隔期成績などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	JA広島総合病院心臓血管外科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供は行いません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者： 小林平 TEL : 0829-36-3111 / FAX : 0829-36-5573
備考	